

▶入選した「日夫人」と中村さん



# 初出展で入選

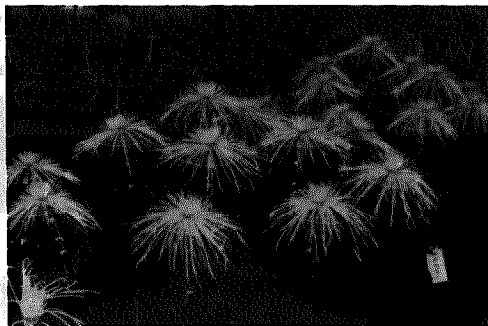
中村須美子さん(和納六区)

今月は十月二十九日から九日間、新潟市の美術博物館(県民会館内)で開かれた第十二回芸術展(県美術家連盟・新潟日報社主催)に初出展で見事入選された和納六区の中村須美子さん(四十三歳)を訪ねてみました。

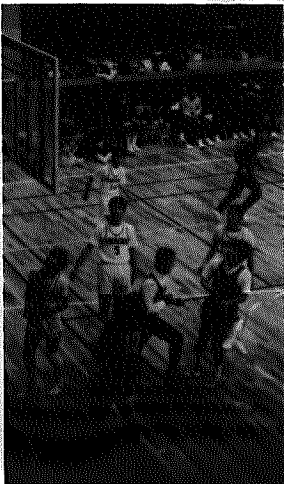
「絵は高校のころ少しやりましたが、その後描きたいと思いがらも……と育児におわれかならず。本格的に始めたのは五年前、公民館の絵画教室に入ってから。

いつも描き始めるのは、主婦業と二人の子の母親役から解放された夜の九時。そして、熱中するあまりついつい夜明け前の三時、四時になることも……。

「新聞を見たと言って、友だちや知人がお祝いの電話などをくれて……ほんとうにうれしかった」と入選の喜びを話す。入選



▲心をこめた作品——去年11月に弥彦神社で開かれた「新潟県菊花展覧会」で本村の菊花同好会会員も多数の菊花を出品。次のみなさんが特別賞を受賞しました。▷新潟日報社長賞…堀越信一(北野)一杉作り(黄金竜)▷弥彦神社宮司賞…大岩太四郎(原)——一般厚物(国華幽玄)△新潟放送社長賞…堀越信一(北野)一六本花壇▷新潟商工会議所連合会頭賞…阿部元安(西中)——江戸菊(江戸絵巻)……(敬称略)



◀ドロップバズチームが優勝—先月十一日、村民体育館で開かれた村民バスケットボール大会。回を重ねるごとに出場チームも増え、十三回の今回は、十チーム百人が参加しました。優勝はドロップバズチーム、準優勝はセブンスターズチーム、三位が岩室農協チームとUFOチームでした。

したこの「日夫人」と題する絵は今まで描いたなかで最も自信があったという。「なんとなく入選しそうな気がしていました」と発表当日は朝から「もち米」をいじり待機?夕方、連絡が来たのですぐに自分で自分を祝うつもりで赤飯に……。

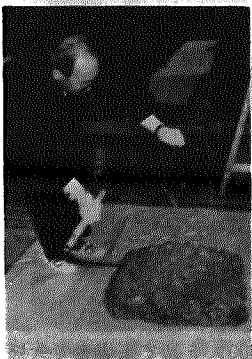
「いい色あいがでなかつたり、行きづまったときは先生の指導を受けます。入選も先生のお陰です」と先生の山田達雄さん(和納七区)に感謝する。中村さんの良き指導者である。趣味で生活に張りができたこととそれを通して多くの友だちができたことを喜ぶ。

「今回の入選は、わたしにとって大変刺激になりました。もっと努力して、もっといいものを描こうって気持ちわいてきました」と今春の二科展、県展にむけて「日夫人」に続く絵を今日も描いています。

今年も入選できるといいですね……。

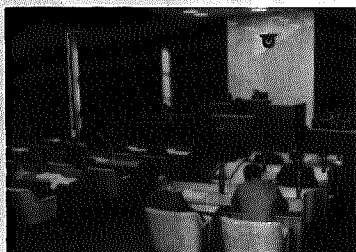
## 新浄水場建設に着手

先月十四日、公民館講堂で、新浄水場(夏井)の起工式が金子村長はじめ工事関係者など約七十人が出席して、工事の安全を祈りました。総工費は約五億五千万円で、今年十二月の完成予定。わたしたちの生活に不可欠の「水」づくりの拠点として今から完成が待たれます。



## 12月定例議会で最後の議会

先月八日から十二日の五日間開かれた十二月定例議会で現村議の議会が終了しました。今月十五日に村議選挙が行われます。棄権することなく投票しましょう。



## 「チビッ子スター」に笑顔

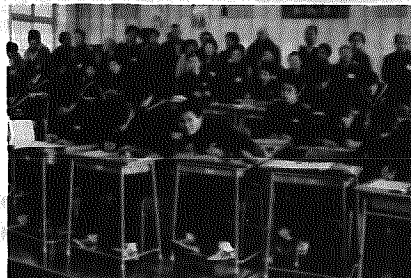
### 保育園の「生活発表会」

お父さん、お母さんわたしたちの晴れ姿を見てね——と先月、村内の各保育園で楽しい「生活発表会」がありました。

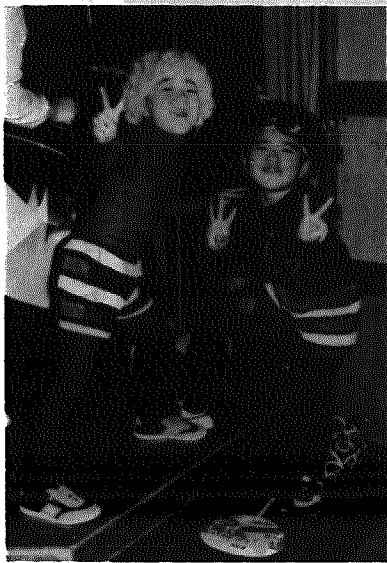
かわいい衣飾をつけたわが子の登場に、「うまくやれるかな」と不安顔のお母さんたちも、元気なチビッ子スターたちの演技に心配もふきとび、わが子の成長に目を細めていました。



▶学習さかん——公民館の高齢者学級で岩室中学校の体験入学をしました。大きめの名札をつけたおじいさんたちは各班に分かれ、孫たち!(生徒)と一緒に授業をうけていました。



◀今日は、ぼくたちが主役だノ(和納保育園で)



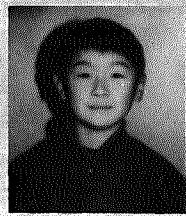
## 「お父さん、出番ですよ」親子スポーツ大会



「お父さんと、もっとふれあいを」と11月27日、村民体育館で保育園児(年長組)とお父さんが一緒にレクリエーションを楽しみました。県立青少年研修センターの上田勝彦先生の指導で、ジャンケンゲームやレクダンスなど…ふだんとはちょっと違ったふれあいで、楽しいひとときを過ごしました。家でも子どもたちと一緒に遊べるお父さんであってほしいですね。

## 第11回アイデア貯金箱コンクール 受賞おめでとう

子どもたちに貯蓄の意識を高めてもらおう——と毎年行われている郵政省のアイデア貯金箱コンクールで岩室小学校の長谷川紳君(五年)が信越郵政局長賞を、同じく鈴木貴尋君(五年)が郵便局長賞を受賞しました。おめでとう。



鈴木貴尋くん



長谷川 紳くん